

戦 評

大会名 平成22年度第17回岩手県バレーボール6人制総合選手権大会

男子決勝

会場名: 渋民運動公園総合体育館

主 審 : 紺野美穂

副 審 : 戸羽太一

試合結果

<u>岡崎建設Owls</u> 1	$\left\{ \begin{array}{l} 26 - 24 \\ 15 - 25 \\ 23 - 25 \end{array} \right.$	2 <u>MASTERPIECE</u>
-------------------	--	----------------------

戦 評 試合時間 1時間 09分

6月に行われたクラブカップ県予選決勝と同じ対戦となった男子決勝。

1セット目、岡崎建設は序盤、MASTERPIECE 17番高橋の高さのあるスパイクなどでリードを許すが、10番三ヶ森や1番川村の攻撃で応戦し17-15と逆転に成功。

MASTERPIECEも13番外崎のブロックやBクイックでセットポイントをにぎるも粘る岡崎建設がデュースの接戦を制した。

2セット目MASTERPIECEが終始有利に試合を展開しフルセットに持ち込んだ。

最終セット、両チーム譲らず20点以降の勝負となる好ゲーム。岡崎建設は1番川村15番清水の速いレフト攻撃で22-23まで追い上げるが、MASTERPIECEが粘る岡崎建設を振り切り2年ぶり8回目の優勝で2010年最後の大会を締めくくった。

7～10行にまとめること。

戦 評 者 : 多田 直樹

岩手県バレーボール協会 審判委員会